

情報公開用文書(藤沢市民病院で実施する医学系研究)

2026年 9月 1日作成

■研究課題名	乳癌化学療法における中心静脈ポート留置についての検討
■研究の対象	2020年4月から2026年3月までの間に当院で乳癌に対する化学療法を行ったかたを対象とします。
■研究目的・方法	中心静脈ポートは、経静脈栄養投与や化学療法、末梢血管確保が困難な場合などに用いられており、がん薬物療法に伴う血管外漏出に関するガイドラインにおいて、中心静脈デバイスの留置が強く推奨されています。しかし、乳癌症例における中心静脈ポート留置の有用性や合併症について報告した文献は多くありません。 過去に当院で乳癌治療を施行されたかたの診療記録やデータを解析し、中心静脈ポートの有用性と合併症について検討することで、今後同様の治療を受ける患者様にとって最適な治療方針の選択やリスク管理の向上に寄与し、患者様の不利益軽減に貢献することを目標とします。
■研究期間	倫理委員会承認日から 2031年 12月 31日
■研究に用いる 試料・情報の種類	年齢、併存症、化学療法で使用した薬剤、病理学的検査結果などの背景因子や、中心静脈ポート留置に伴う合併症の有無など、電子カルテ内に保存されているデータを用いて解析、検討を行います。 なお、ヘルシンキ宣言および人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に従って患者の 人権の擁護を行った上で本研究を実施します。個人情報の保護のため、個人を識別できる 情報(氏名、住所、生年月日、電話番号等)が判別できる形では提出されませんので、対象 者個人の不利益になることはありません。
■試料・情報の 取得と保管方法	個人情報を含まない集積されたデータは、電子カルテ内またはネット環境の接続のないPC 内で保管されます。
■外部への 試料・情報の提供	当院内で厳重に管理されたデータセンターで一括保管されます。研究結果は学会発表や 論文文化など情報発信する予定ですが、被験者の個人情報 that 特定されることはありません。
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。	
お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先: 〒251-8550 藤沢市藤沢2丁目6番1号 藤沢市民病院 乳腺外科 (研究責任者) 菅江 貞亨 電話番号:0466-25-3111(代表) FAX:0466-25-3545	